

～日野川遊歩道を考える“日野川の道”検討会～ 編集・発行：港南区役所 区政推進課

「日野川の道検討会」最終回を開催しました！

「日野川の道検討会」は、日野川周辺の地域の方々に、行政を加えた形で平成24年から活動を開始しました。日野川が地域にとって愛着のある川となるよう検討を重ね、その一つの成果として、平成25年2月に日野川遊歩道整備のコンセプトをまとめた「日野川の道 基本構想」を策定しました。

基本構想策定後も、植栽や照明など、構想に係る具体的な整備内容についての意見交換をはじめ、治水対策として進めている河川改修工事の進捗状況説明会も開催してきました。

そして今回は、日野川整備の現状と今後についての報告のほか、河川のクリーンアップといった地域活動の主たる組織結成を想定した水辺愛護会制度の概要説明をテーマに、将来の日野川のあり方について、意見交換を行う形で、令和5年2月8日に「日野川の道検討会」の最終回を迎えました。

最終回の様子(日野町内会館にて)



日野川の道 基本構想

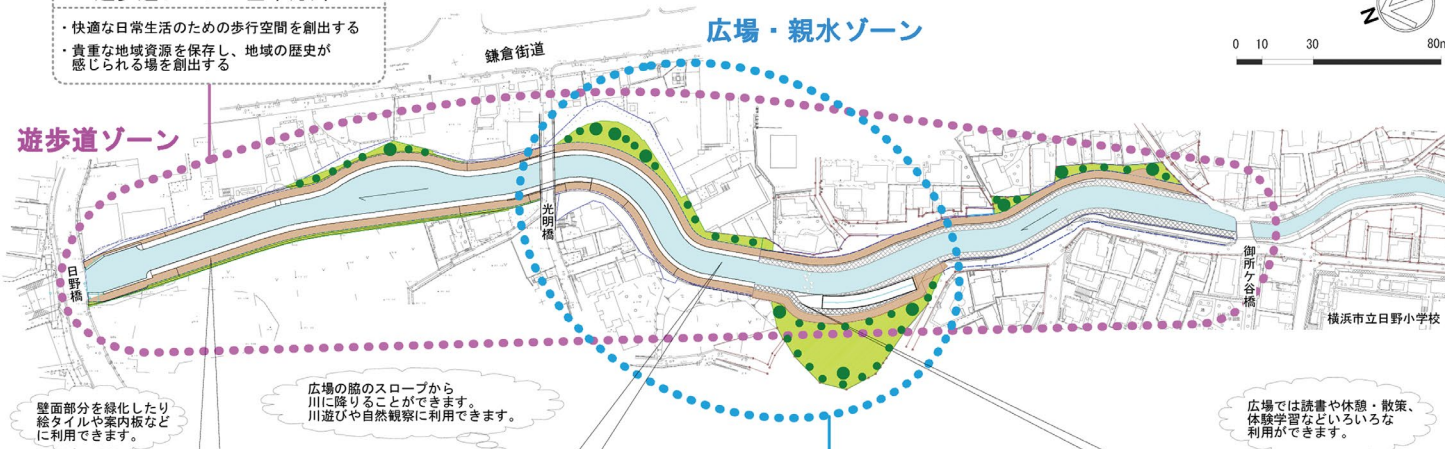
全体方針

- ①安心安全な環境を目指す
- ②子供から高齢者まで憩い楽しめる空間を創出する
- ③緑や花を中心とした季節の感じられる豊かな景観を創出する

遊歩道ゾーン 基本方針

- ・快適な日常生活のための歩行空間を創出する
- ・貴重な地域資源を保存し、地域の歴史が感じられる場を創出する

広場・親水ゾーン



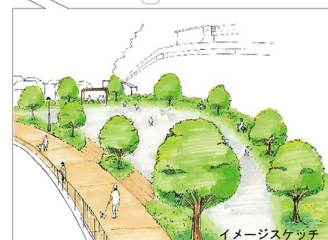
壁面部分を緑化したり
絵タイルや案内板など
に利用できます。

広場の脇のスロープから
川に降りることができます。
川遊びや自然観察に利用できます。

広場では読書や休憩・散歩、
体験学習などいろいろな
利用ができます。

広場・親水ゾーン 基本方針

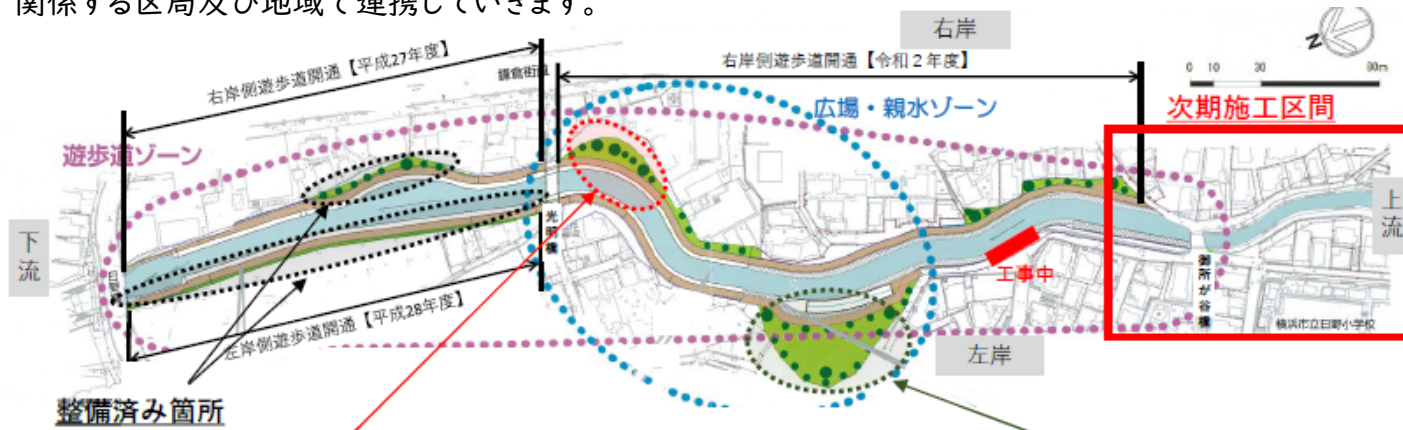
- ・緑豊かで生き物と共存できる川辺の環境をめざす
- ・防災拠点や子供達の学習の場、地域のイベントなど、幅広く活用できる場をめざす
- ・光明橋を中心とした回遊動線を創出する



今後の日野川整備の予定について

現在、御所が谷橋下流左岸側の護岸を整備する工事を進めています。(下図「工事中」部分)
今後は、御所が谷橋周辺の整備(橋の架け替えや護岸の改修等)を中心に進めていきます。
(下図「次期施工区間」部分)

広場等の整備については、検討会終了後も引き続き、「日野川の道基本構想」の実現に向け、関係する区局及び地域で連携していきます。



整備予定箇所①

昔の日野川が流れていた水路敷で、現在は仮設フェンスを設置し、立入できない土地です。



整備予定箇所②

河川工事の拠点として長年使用している土地です。引き続き、御所が谷橋周辺工事で使用する予定のため、広場整備の実施はそれ以降になる見込みです。

水辺愛護会制度について

水辺愛護会は、横浜市が管理する河川や水辺施設に関し、営利を目的とせず、清掃や除草のほか、自主的活動も行っているボランティア団体です。地域住民又は自治会町内会、商店会、学校、企業、NPO法人等に所属する5名以上で結成できます。

活動内容に応じた補助金の交付やPRグッズの配布など、各種支援も行っています。



座長からのコメント

「日野川の道検討会」が発足してから約10年が経ちました。日野川周辺地域の皆様には、日野川の道基本構想に関わっていただき、日野橋～光明橋～御所が谷橋下流までの護岸に遊歩道が整備され、ついには、御所が谷橋周辺の整備を進めるところまでできました。

これからはこの日野川を、魚が住める綺麗な川としていくため、そして地域の方々が触れ合える場所としていくため、地域一体となって「日野川」作りをしていきましょう。

編集後記

今回の開催をもって「日野川の道検討会」としての活動は一旦幕を下ろす形となりましたが、今後も区役所としては、関係局や地域の皆様の声を聴きつつ、日野川の道基本構想の実現に向けて一步一步進めていきたいと考えています。長い間ご協力いただきありがとうございました。引き続き、よろしくお願い致します。(本記事の内容に関するお問い合わせは、下記までご連絡下さい。)

<事務局>港南区役所 区政推進課 企画調整係

電話:045-847-8327 FAX:045-841-7030 メール: kn-kikaku@city.yokohama.jp



日野川の道検討会
座長 田代 孝之